

子どもの体力向上等の推進

【提案・要望先】財務省、文部科学省

提案・要望事項

1. 安全・安心な学校づくり交付金対象事業の継続実施

運動場の芝生化は緑の景観による癒し効果とともに、子どもが伸び伸びと体を動かすことができ、体力の向上を図る上で有効である。
芝生化については「屋外教育環境の整備にかかる事業」として交付対象とされているが、この事業は平成21年度までの整備事業に限定されており、また、子どものスポーツ環境の充実を図るためにも継続実施が必要。

2. 緑のグラウンド維持活用推進事業の継続実施および充実

運動場の芝生化は全国的にも進んでおらず、その阻害要因の一つに「維持管理」があげられている。
体力向上に有効な芝生化を推進していくためには、「緑のグラウンド維持活用事業」の拡充は重要であり、今後も継続して事業の充実が必要。

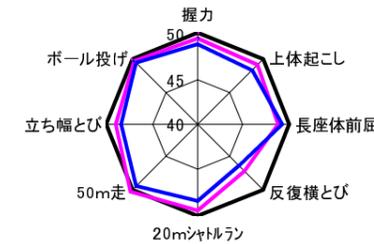
3. 子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業の推進

子どもの健康課題が多様化・深刻化する中、特に心の健康問題に対応できる専門家との連携は、学校現場においてきめ細やかな対応を行うことができる。
本県においては、不登校の生徒が増加しており、不登校防止のサポートについて評価は高く、子どもの健康保持・増進のための国の支援が引き続き必要。

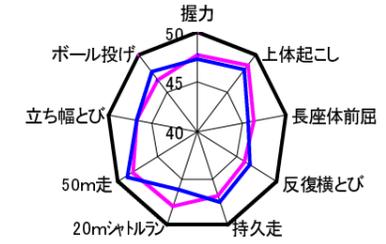
現状と問題点

・子どもの体力低下の現状は、全国的に厳しい状況であり本県の状況も例外ではない。その原因の一つとして外遊びの減少があげられることから、けがを気にせず外遊びが積極的に行われるようにする環境づくりが大切となってくる。

【子どもの体力と運動能力】



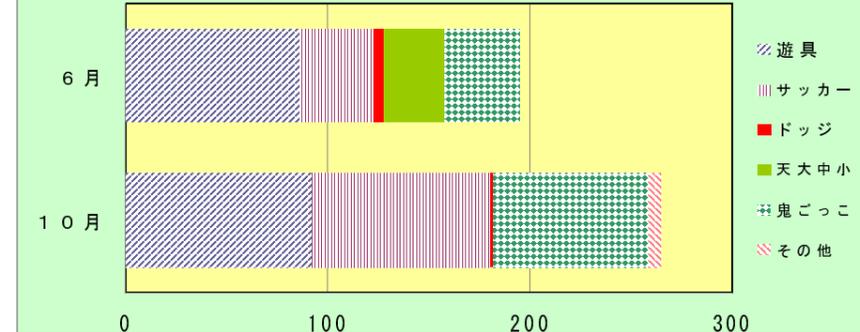
「平成20年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」



— 全国(50) — 奈良県男子 — 奈良県女子

外遊びの人数の変化

(6月～10月の11日間の平均人数)



運動場の芝生化によるモデル校では、外遊びの人数が増加している。

・ 不登校児童の出現率(小・中学校)

小学校	H16	H17	H18	H19	H20
奈良県	0.46%	0.43%	0.43%	0.44%	0.40%
全国	0.32%	0.32%	0.33%	0.34%	0.32%
中学校	H16	H17	H18	H19	H20
奈良県	3.23%	3.28%	3.32%	3.48%	3.56%
全国	2.73%	2.75%	2.86%	2.91%	2.89%